

# 会 議 録

## 1 会議名

- ・令和4年度第10回清里区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### 1) 報告事項（公開）

- ・令和5年度の市営バス櫛池線の運行について

### 2) 協議事項（公開）

- ・地域活性化の方向性について

### 3) その他（公開）

## 3 開催日時

- ・令和4年12月22日（木）午後3時から午後4時20分まで

## 4 開催場所

- ・清里区総合事務所 第3会議室

## 5 傍聴人の数

1人

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

- ・委員：古澤文夫（会長）、山川正平（副会長）、笹川重作、佐々木勝峰、竹田恵理子、羽深正、保坂幸男、堀川敏子、松永誠一、向橋マチ子
- ・事務局：清里区総合事務所：佐藤所長、浅野次長、竹下班長

## 8 発言の内容（要旨）

### 【浅野次長】

- ・会議の開会を宣言
- ・桑原正史委員、横山芳一委員の欠席を報告
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告する。

### 【古澤文夫会長】

- ・挨拶

### 【佐藤所長】

・挨拶

【古澤文夫会長】

会議録の確認を竹田恵理子委員にお願いする。

次第4「報告事項」に入る。

「令和5年度の市営バス櫛池線の運行について」事務局から説明をお願いする。

【竹下班長】

資料1により説明

【古澤会長】

事務局からの説明について、質問等あるか。

【笹川委員】

青柳の停留所を1つにするということか。

【竹下班長】

そうである。

【堀川委員】

現在自家用車を運転している高齢者が免許返納しバスの利用が増えた場合、バスの運行を復活してもらえるのか。

【竹下班長】

将来バスが必要となるという理由でバスを残すことは非常に難しいと考えている。

今、バスを利用してもらうことが将来につながる。1か月に1回でもいいので、皆さんからバスを利用してもらい実績を残していくことが大切だと思っている。

【古澤会長】

町内会長連絡協議会で、バスの利用を含めてお願いしているか。

【竹下班長】

お願いしてある。

【古澤会長】

他に質問等あるか。

(質問等なし)

【古澤会長】

市営バスを大いに利用してもらえるように皆さんからも、ことあるごとに利用をお願いしたい。

【古澤会長】

次に、次第5「協議事項」に移る。

地域活性化の方向性について、事務局から説明をお願いします。

【竹下班長】

資料2により説明

【古澤会長】

事務局からの説明について、質問等あるか。

【笹川委員】

10月に3班に分かれて話し合ったが、その班ごとに分かれて話し合ったらどうか。

【山川副会長】

今回は、協議会の中で委員の意見とか考え方を話し合うことではない。委員の考えだけでなく、住民の皆さんの意見を吸い上げるという意味で、団体との意見交換を行う。

【古澤会長】

本日、事務局から地域活性化に向けた意見交換をするにあたり、5つのテーマが提案された。これは今までの皆さんの意見を聞きながら事務局で整理したものであるが、他に考えられるテーマはあるか。

【保坂委員】

5つのテーマが挙がっているが、これを同時に進めるのか、ある程度絞るのか。あまり数が多いと方向性が見えない。

活性化につながるテーマは簡単に出るものではない。仮にこの5つのテーマを将来的に進めていくなれば、順位を決めて、まずは1番の坊ヶ池周辺施設の活用から、これらを重点的にやっていくというやり方もある。

【古澤会長】

考え方としては、5つ同時に進めるということではない。

【竹下班長】

事務局としては、これまでの皆さんの意見を伺い、テーマとして考えられるものを案としてお示しした。テーマの数や優先順位については、委員の皆さんから決めていただきたい。

【古澤会長】

この他にテーマがあれば挙げてもらい、その中で選ぶということによいか。

これを全部するということになると収まりがつかなくなる。

**【竹下班長】**

いろんな団体の皆さんと意見交換をするので、一つのテーマにこだわらず、いくつかのテーマを持って意見を聞いていただければ、たくさんの意見をだしてもらえと思う。

**【古澤会長】**

まずは、この5つのテーマでよいか。

他にも、何かあればテーマを出してもらい、その中で絞っていくことでよいか。

**【堀川委員】**

テーマを決めるということは、各団体と話した時にテーマを絞って話をしましょうということか。

**【竹下班長】**

もちろんこれ以外にテーマはあってよいと思う。

**【堀川委員】**

団体と話をするときの主なテーマということよいか。

**【竹下班長】**

地域活性化の方向性を考える際に、協議会委員が自分達だけで考えることに不安があるという意見があり、地域の団体の皆さんと意見交換をしてみてもどうかということになったと思う。委員の皆さんが意見交換しやすいように、話のきっかけとなるものとして挙げさせていただいた。

**【山川副会長】**

10月に地域活性化の方向性について3班にわかれて話し合ってもらったと思うが、その時に出了た意見等を集約したものが、この5つのテーマである。

各団体に話を聞きに行く時に、年代やその団体の状況に合わせた形で、5つのテーマのうち、いくつかを聞くということよいか。

**【古澤会長】**

団体と意見交換する時に、5つのテーマを全部聞くのではなく、絞って聞いてみるのか、他に聞きたいことがあれば聞いてみるもよい。

他にテーマなければ、次に意見交換をする団体を決めたい。

今回は、むつみ会、ビレッジプラン、町内会が挙がっていたが他にないか。

**【向橋委員】**

各集落でやっているサロン、社協のぬくもりサークルもよい。

**【笹川委員】**

グリーンファーム清里はどうか。

**【保坂委員】**

農業法人組織はどうか。

**【古澤会長】**

櫛池農業振興会では、来年度から農林水産省のモデル事業に手を挙げるようだ。

**【堀川委員】**

書道教室に通う子ども達の保護者もよいのではないかと。

**【向橋委員】**

梨平古代詞保存会はどうか。

**【松永委員】**

小・中学校生の保護者や主だった町内会もよい。

**【佐々木委員】**

民生委員はどうか。

**【笹川委員】**

総合事務所職員もよい。

**【古澤会長】**

他にどうか。

ないようなので、次に自分がどの団体と意見交換をするか決めたいと思う。

必ず1団体以上と意見交換してもらいたい。

また、意見交換では、皆さんから司会、記録、協議会での報告の役割分担をしていただくので、2人以上の希望がない場合には、別途、相談をする。

団体名を読み上げるので、希望する団体に手を挙げてほしい。一人のところは、会長と副会長が対応する。

**【竹下班長】**

日程調整できた団体から、委員の皆さんには団体の活動場所へ伺って意見交換をしていただきたい。

**【古澤会長】**

事務局で、日程調整をお願いします。

次回の協議会では、意見交換する団体ごとにわかれて、当日の役割分担や意見交換の内容等をどうするか協議してもらう。

これからの清里区の活性化を検討するにあたって、まず、地域の団体と意見交換し、皆さんが持ち帰ってきた意見を基にして進めていきたい。1、2か月で決まるわけではない。まずは、地域の思いを集めるということからやっていきたい。

この件についてよろしいか。

(委員了承)

**【古澤文夫会長】**

次に、次第6「その他」令和4年度第11回清里区地域協議会の開催について、1月26日(木)午後3時からこの会場で開催したいと思うが皆さんよろしいか。

(委員了承)

**【古澤文夫会長】**

そのほか、何かあるか。

ないようなので、以上をもって第10回地域協議会を終了する。

最後に山川副会長から、閉会の挨拶を願う。

**【山川正平副会長】**

- ・閉会の挨拶

9 問合せ先

- ・清里区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL025-528-3111(内線225)

E-mail : [kiyosato-ku@city.joetsu.lg.jp](mailto:kiyosato-ku@city.joetsu.lg.jp)

10 その他

- ・別添の会議資料も併せてご覧ください。